

教育目標【心豊かに学び、ふるさとを愛し、たくましく生きる子どもの育成】

幸福度ナンバーワンのコミュニティ・スクールに！

厚保中学校だより

令和5年
8月号

忘れてはいけない感謝の気持ち

校長 西村 睦人

本校の生徒はチャレンジ目標の一つに「厚保に感謝を伝えよう」を掲げています。今回の豪雨災害の地域清掃ボランティアは、中学生としてできる地域への感謝や地域貢献の一環として行いました。また、夏祭りや運動会で披露する毎年恒例のタイヤ太鼓もスタートしました。東日本大震災で被災した石巻市の雄勝（おかつ）中学校の「伊達の黒船太鼓」復興の際のタイヤ太鼓にヒントを得て2016年から本校で実施している取組です。生徒の頑張りが、地域にとって元気を取り戻す一助になれば幸いです。

さて、私が参考にしようと他地域の中学生による地域貢献の取組についてネットで検索していた際のことです。福島県会津若松市に隣接した猪苗代湖東側にある安達郡大玉中学校2年生の女子生徒の作文がふと目にとまりました。その題名が上記のタイトルです。

彼女はその中で、「ありがとう」という五文字について「誰が言っても言われても、人から聞いてもうれしく、心が温くなる言葉だと思っています。」と言っています。そう思った理由の一つに、「『ありがとう』の反対の言葉が『当たり前』と知ったとき、人に何かをしてもらうのが当たり前でなく、何事にもありがとうという気持ちを忘れてはいけないと知ったからです。」と書いています。本校のチャレンジ目標の二つ目にある「当たり前+α」との共通点にも不思議な縁を感じました。

福島県といえば、幕末の戊辰戦争で新政府軍（薩摩、長州、土佐等）と旧幕府軍との内戦で戦った、旧幕府軍筆頭の会津藩があったところでは。会津戦争での白虎隊動員の悲運はかつてドラマ化もされています。白虎隊第二番隊の飯盛山で自刃した20名の唯一の生存者「飯沼貞吉」を、会津から自領である美祢東厚保の小杉に連れ帰った長州藩士「檜崎頼三」の思いは、彼の死後も庄屋である高見家に引き継がれます。当初、何度か自刃を試みた貞吉に対して、頼三が諭した言葉が口伝えされています。「今、日本には外国船が押し寄せており、会津・長州とっている場合ではない。日本は団結して国を強くしなければならず、その担い手は若者だ。国の役に立てるように勉強せよ。」と…。以後貞吉は一心不乱に勉学に励み、逓信省通信技師や軍人大尉として国のために尽力します。遺恨ばかりが取りざたされる会津と長州に、時代を超えて温かな光を投げかけてくれる厚保での秘話だと思います。

縄田先生からのメッセージ!

「意志あるところに道は開ける」

どんな人でも、生きていれば困難の壁にぶつかることがあると思います。

気持ちが折れて諦めてしまう人もいれば、諦めることなく立ち向かっていく人もいます。

きっとできると信じることで、どんなに困難な道でも、目標に向かってやり遂げる意志さえあれば、必ず道は開けるはず。

一歩踏み出すことを迷っているとき、壁にぶつかって挫けそうになっているときに、思い出したい言葉です。

大雨災害の復旧のために・・・

6月30日から7月1日にかけて降り続いた豪雨によって、厚狭川の増水、氾濫が起こり、校区の広い範囲において床上浸水等の大きな被害が発生しました。被災されました地域の方々には謹んでお見舞い申し上げます。

この度の災害より、改めて自然現象に対する猛威を感じるとともに、防災への意識をより高めていく必要性を痛感しています。

中学校では、地域の被災の爪痕を少しでも減らし、地域を一日でも早く元気にしようと生徒と教職員が一丸となって、厚狭川沿いのガードレール・ガードパイプに付着した漂流物等を取り除く作業を一生懸命行いました。

生徒会のチャレンジ目標に掲げている「地域へ感謝・地域への恩返し」の思いを常に意識している生徒達にとって、この清掃活動により一層地域愛が高まったと思います。



あつまロンネット防災訓練を行いました!

6月29日(木)にあつまロンネット防災訓練を行いました。本訓練は平成22年に発生した豪雨災害を教訓として、大雨による災害が予見される際に、身の安全確保を第一に、迅速・的確な対応がとれるようになることを目標に、毎年この梅雨時期に実施しています。校内での垂直避難の後、二次避難として厚保小学校に移動します。その際、厚保保育園児の避難援助も中学生が行っています。この保小中の連携による実践的な訓練を通して、身の安全を確保しながら他者にも目を向け、緊急の際においても協力し合うことの大切さを学ばせています。

今年度は厚保小学校に移動後、通学路の安全マップの作成を行いました。小学校児童と中学生とが地区別の縦割り班に分かれ、自分たちの通学路に潜む危険な場所等を確認し合い、今後に生かそうと熱心に取り組みました。その際には、学校安全アドバイザーの方々や地域の見守り隊、駐在所長の皆さんにも助言等頂きました。

「自分たちの安全は自ら守る」という意識の醸成にしっかりとつながる貴重な取組となりました。



厚保中運動会のお知らせ

9月2日(土) 8:30から本校の運動会を開催いたします。スローガン「我らの思いで火花を散らせ～集え厚保中魂～」のもと、全校生徒が一丸となって、熱気あふれる様々な演技を披露いたします。

地域の皆様には、お忙しいとは思いますが生徒たちの頑張る姿をしっかりとご覧いただきたいと思っております。是非御来場ください。



8月の主な行事予定

7月

22～23日 卓球部県選手権大会

28日(金) 学校安全フィールドワーク

8月

7日(月) 大人と子どものディスカッション
(小中合同学校運営協議会)

10～16日 学校閉庁日

18日(金) 市人権ふれあい講座(第2講座)

19日(土) 夏休み親子奉仕作業

21日(月) 市人権ふれあい講座(第3講座)

25日(金) 始業式

9月

2日(土) 厚保中運動会